

円錐切除術を受けられる方へ

	入院日(手術前日)	(手術前)	手術当日	(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目(退院)
説明	看護師がお話しをうかがい、入院生活と手術前後の経過や処置について説明をします。 医師より手術の予定、目的などについて説明があります。 麻酔科医がお伺いして、麻酔や手術前の食事や水分をいつまで摂ってよいかなどの説明をします。 同意書もお渡ししますので、署名をし、ナース・ステーションに提出して下さい。	手術に出る時間までにご家族の方に来てもらってください。		医師より、手術の結果について、説明があります。		看護師より退院後の生活について説明があります。 医師より退院後の外来受診などについて説明があります。 記入の必要な書類は、早めに持参して下さい。	
検温	適時 	6時、手術室へ行く前	帰室時、3時間後、19時	6時、14時	6時、14時	6時、14時	6時、14時
排泄			手術中に尿道留置カテーテルを尿道に入れます。	尿道留置カテーテルを抜きます。歩けるようなら病棟内トイレにて排泄をします。			
処置	医師の診察があります。 日中に陰毛のカットをします。		手術当日の6時ごろ、浣腸があります。 午後の手術の方は朝より点滴があります。	手術室より酸素を付けて帰って来ます。手術室から帰室して3時間後に、酸素の投与を中止します。 点滴は、医師の指示があるまで続けて実施をします。		医師の診察があります。	
準備	必要物品を買って来て下さい (T字帯1枚・ナプキン)。身の回りの荷物は一つにまとめておき、床頭台上に、ナプキン1袋、パンツ1枚、体温計、ティッシュ等をセットしておいてください。 その他、手術に必要な物品を看護師がお預かりします。	手術室へ行くまでに病衣に着替えておいてください。 下着はパンツのみにしてください。 手術に出られている間にお部屋の移動をする場合があります。					
投薬	内服されている薬は続けて内服してください。麻酔科医の指示により内服薬を一時お預かりします。 眠れない時は眠剤の内服が出来ますのでお申し出下さい。		麻酔科医の指示で、手術前に安定剤の内服がある場合があります。		手術前から飲まれていたお薬があればお返しします。		
安静	制限ありません。		ベッド上安静。 ベッド上で座ることができます。		病棟内は制限はありません。	制限はありません。	
食事	制限ありません。	食事は食べられません。 水分摂取は麻酔科医の指示に従って下さい。	帰室後3時間から水分開始になります。 午前の手術の方：手術当日の夕から普通食が開始になります。	午後の手術の方：手術後1日目の朝から普通食が開始になります。		何でもご相談ください 	
清潔	入浴可能です。				シャワー浴開始です。		